

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 (認定 NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会
 ☎ 220-0073 横浜市西区岡野 2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 ☎ 045-412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期)観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から(認定 NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会員が水源林をご案内します。
 やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

水源林に春がやってきました!!

冬の間は植物や動物たちはお休みしているように見えますが、実は生き物にとっては冬の寒さを耐え忍びいかに生き抜くか命がけなのです。そんな冬もやっと終わり水源林にも春がやってきました。「春が来た!」と喜んで真っ先に花を咲かせるもの、「いや〜まだまだ」ともうすこし蕾でがまんしているものなどいろんな植物がみられます。動物たちが待ちに待った春を元気に駆け回っている痕跡もみられました。



ミツマタ

H21. 22. 23 年度成長の森で満開です



フサザクラ

沢沿いにたくさん見られます



オニシバリ

夏に葉を落とすため、
ナツボウズともいわれます



シュウガツザクラ

春と晩秋の2回咲き、寄大橋の手前でみられます



コクサギの冬芽

三大美芽の一つです



リュウブの冬芽

陣笠をかぶっています



クロモジの冬芽

球状の芽が花、尖った芽が葉になります



ムササビがヤブツバキの蕾を食べた跡です



サンショウの冬芽

子供の様などとてもかわいい顔は葉の残痕
(葉痕) で、上の烏帽子が冬芽です

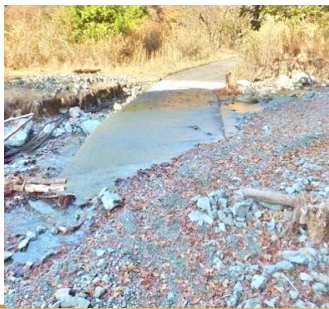
～広場、散策コースの修復作業が進んでいます～

2019年10月日本列島を襲った台風19号で、箱根登山電車が土砂崩れにより長期間不通になった被害は有名ですが、やどりき水源林でも広場や径路の一部が流されたり、落石で通れなくなるなど大きな傷跡を残しました。4月から皆さんを安全にご案内できるよう工事が進められていますが、森林整備が行われている周遊歩道Aは、4月以降も北側径路の整備が続く為、H19年度「成長の森」は観察できません。H22・23・24年度「成長の森」は秦野峠林道から入れるようになりました。

<被害状況>



<修復状況(2月末)>

		落石の除去と径路の補強がされました。
		崩落した石はきれいに除去されました。
		崩落地を避けた新たな径路ができ、重機が奥に入ることができました。
		護岸工事が急ピッチで行われています。

<4月の水源林>

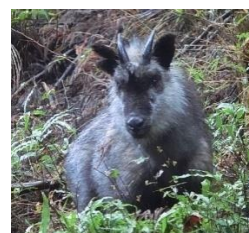
草木の多くが花を次々と咲かせ、芽吹きの様子はその美しさだけではなく、躍動感も感じられます。この時期は、天然記念物のニホンカモシカに出会えるかもしれません。やどりき水源林で春を満喫してみませんか？



ヤマルリソウ



シダの芽吹き



ニホンカモシカ